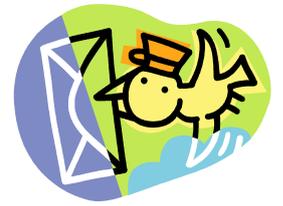


# コラム～安全だより～



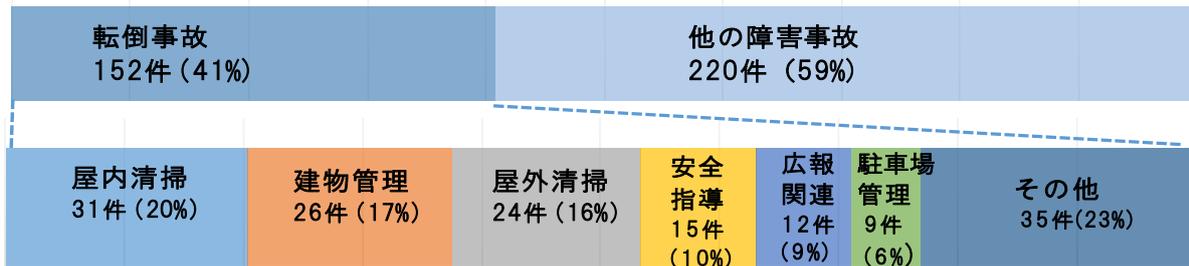
●令和3年10月（通算第106号）

10月10日は「転倒予防の日」と日本転倒予防学会で制定されていますが、転倒事故は10月に限らず年間を通して発生しており、就業中等に発生する事故として、例年最も件数が多い障害事故です。

発行：  
公益財団法人東京しごと財団  
(東京都シルバー人材センター連合)

## 就業中等の 転倒 事故

令和2年度の1年間に、就業中等で発生した傷害事故〔372件〕のうち、**転倒** 事故は〔152件〕、全体の4割以上を占めました。



その中でも、上記の6種類のお仕事での **転倒** 事故が、全体の3/4を占めています。

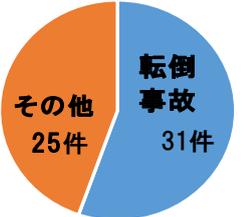
屋内でも、屋外でも、同じような頻度で **転倒** 事故は起こっています。

どうやって、転んでいるのでしょうか？ なぜ転ぶのでしょうか？

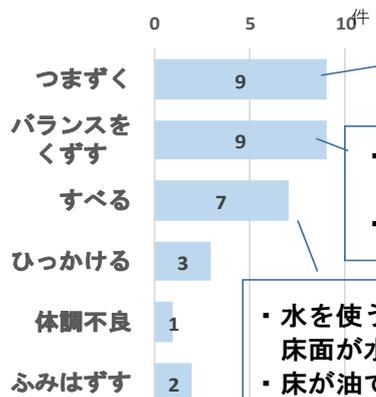
今回は、屋内業務が中心の2つのお仕事の場面で、その中身はどのようなものか、確認してみましょう。

### 屋内清掃

マンション、  
学校、図書館、  
保育園、介護施設、  
スーパーマーケット、  
用具置き場、  
ゴミ捨て場



### 転倒 の原因



【つまづいたもの】  
・段差 ・扉の敷居 ・通路の突起物  
【段差がないのに】  
靴底と床面の摩擦がブレーキになった

・しゃがんで物を取ろうとした時に  
・足がもつれて

両手が  
ふさがって  
いた

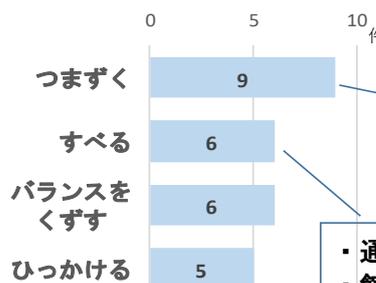
・水を使う清掃で、  
床面が水濡れだった  
・床が油で汚れていた  
・床上のゴミ袋で

足元の注意  
を怠った

夕暮れの  
薄暮の  
時間帯

### 建物管理

学校校舎・校門、  
体育館、屋上  
事務所、  
集会室



【つまづいたもの】  
・出入り口の段差  
・畳の枠 ・板の間

・通路のスロープで  
・館内消毒で、床が濡れていた

慣れから  
くる  
不注意

次回は、屋外でのお仕事の場面で、転倒事故の中身を見てみます。